

(様式 7)

(排出事業者用)

令和 5 年 7 月 27 日

長野県知事 様

令和 4 年度長野県産業廃棄物 3 R 実践協定 実施結果報告書

下記のとおり、産業廃棄物 3 R 実践計画の実施結果報告書を提出します。

協定期間	令和 4 年度から令和 7 年度				
会 社 名	高木建設株式会社				
住 所	〒380-0961 長野市安茂里小市一丁目3-31				
代表者名	代表取締役社長 高木 正雄				
業 種	製造業 • 建設業				
処理施設 所 在 地 (処理施設を有する場合)	施設名	所 在 地			
	施設無し				
担当部署	総務部				
担当者名	増田 園加				
連絡先	T E L	026-226-6061			
	F A X	026-228-5459			
	電子メールアドレス	soumu@takagi-kk.co.jp			
ホームページアドレス	https://www.takagi-kk.co.jp				

1 総排出量、リサイクル量に関する達成状況

※計画策定時に採用した指標で記入してください。

	当年度目標値及び実績値		過年度実績値	
	4 年度目標値	4 年度実績値	3 年度実績値	2 年度実績値
総排出量の推移 (t・kg・m ³)	6180	6706.55	6418.14	4487.78
リサイクル量の推移 (t・kg・m ³)	6087	6381.60	6060.37	3926.60
売上高の推移 (円)	3,000,000,000	3,366,010,000	3,002,471,569	2,995,666,000

2 排出抑制、リサイクルのための取組に対する実績

- 毎月の定例会開催時に社内報（ECO 通信）を配付して、産廃物の減量化・適正処理の意識向上、情報の提供及び共有化を図った。
- 県環境部資源循環推進課より配信される「産業廃棄物情報電子メール」を関係部署へ転送し、情報の共有を図っている。
- 每月の安全パトロールにて、産廃物の保管、分別について確認・指導を行った。
- 全社環境経営方針・環境経営目標に沿って PDCA サイクルを実施し、産業廃棄物減量化・適正処理を行った。実施状況は社内安全パトロール時に、保管状況・分別状況・マニフェスト管理状況等を指導・確認した。
- 優良認定処理業者への処理委託を推進するよう指導した。
優良認定業者への委託率：令和 4 年度 14.50%
令和 3 年度 18.40%
令和 2 年度 23.86%
- 省エネルギー・省資源型製品の設計、環境に配慮した製品の製造、環境負荷の少ない工法を顧客に提案した。
- エコアクション 21（令和元年度、登録 10 年継続表彰）、ながのエコ・サークル（ゴールドランク）、電子マニフェストの活用に基づいた運用を行っている。
電子マニフェスト利用率：令和 4 年度 57.25%
令和 3 年度 62.31%
令和 2 年度 49.58%
- ごみ減量化の推進
 - ・ 使い捨て容器を使用した製品の購入自粛、事務用紙等の使用量の抑制、個人ゴミの抑制を推進し、ごみの減量化を図っている。
 - ・ ごみの分別・処理を徹底。ゴミは全て計量し記録することで排出量を抑制している。
 - ・ 社内で発生する生ごみは堆肥化し、花壇の堆肥として利用している。
- リサイクルの推進
 - ・ 古紙・冊子・ダンボール等可能なものはリサイクルしている。
 - ・ 廃棄物は品目ごとに分別を徹底し、資源化及び適正処理を行っている。
- 再生品の促進利用
 - ・ 環境配慮商品（グリーン購入）の購入を積極的に行っている。
 - ・ 現場にて、信州リサイクル製品の使用促進を行った。

○ 地球環境に配慮した生産活動の推進

- ・ 環境・住む人の健康に配慮した（省エネルギー、耐久性に優れた材料・工法、環境負荷の少ない資材等）施工設計の提案を行っている。
- ・ 再生原料の利用促進として古民家・古材の再利用を古民家のリフォームや古材を再利用した住まいづくりを行っている。
- ・ 現場の施工時期や場所に応じた環境配慮の推進を行っている。一例として、地すべり対策工事現場にて、場内の倒木を有効活用するため薪ストーブを使用。また、灰を場内の融雪剤として使用、沸かし湯で凍結した資材や機材を解凍する等資源の有効活用につなげた。

○ ごみの減量化及びリサイクルに関する情報発信の推進

- ・ 社員への社内教育・意識啓蒙（社内報 ECO 通信の発行・ゴミ当番の実施・環境掲示板の設置・エコ表彰・産業廃棄物情報メールの配信）を実施している。

○ 地球環境保全への協力

- ・ 地域清掃等環境美化活動への協力として、毎月 1 回全社一斉環境整備、冬期における市道・農道の雪掻きを実施している。
- ・ 年に数回、弊社裏山（里山）・機材センター裏にある桜の公園の雑木伐採及び草刈り、公園までの道路の清掃（ゴミ拾い・草刈り・側溝泥上げ等）を行っている。
- ・ 信州プラスチックスマート運動の活動として、土尻川の河川の一斉清掃、薬師沢石張水路周辺の草刈り・投棄ゴミの回収等を行った。
- ・ 本社内にあるケヤキの落ち葉を地域の希望者へ提供している。
- ・ 廃材となる木材を薪（薪ストーブ）として使用される方へ提供している。
- ・ 建設業 美化ボランティア（長野県建設業協会 長野支部 主催）に参加している。
- ・ 古い茅はそのままでは産廃となってしまい、処分費用がかかるが、市の環境部の了解を経て、耕作地に肥料として活用でき、自然リサイクルが回転できた。
- ・ 支障木を破棄せずに、柱材、薪等として有効的に活用を進めた。

○ その他この制度の目的に沿った事業>

- ・ 省エネルギーを推進（光熱費及び使用量を集計し、対策・指導に活用。不要電源 off
- ・ 不要電灯撤去・太陽光発電の導入・社有車及び車輌建設機械のアイドリングストップ＆エコドライブ・冷暖房の温度管理・薪ストーブの導入・節水徹底等）
- ・ 長野市事業所向け温暖化対策支援サイト「エコステップながの」を通じて、「COOL CHOICE（クールチョイス）」（地球温暖化対策のための国民運動）に賛同し、省エネ活動とコスト削減に努めている。
- ・ 長野県版「SDGs」推進企業に登録（令和元年 7 月 26 日）
- ・ 環境省主催「環境人づくり企業大賞 2020」優秀賞を受賞（令和 3 年 3 月 22

日)

- ・ エコアクション 21 オブザイヤー2021 ソーシャル部門銅賞を受賞（令和 3 年 1 月 29 日）
- ・ 信州 SDGS アワード 2021 受賞（令和 4 年 2 月 15 日）
- ・ エコアクション 21 オブザイヤー2022 環境経営レポート部門優秀賞を受賞（令和 5 年 2 月 10 日）

※必要に応じ写真等を添付してください。

3 リサイクル製品使用率 (%)

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品（材料）使用量／全体材料使用量 (%)

製品（材料）種別	当年度目標値		過年度実績値	
	4年度 目標値	4年度 実績値	3年度 実績値	2年度 実績値
再生碎石	57.2	68.3	46.2	63.6
再生アスファルトコンクリート	84.2	67.6	70.1	87.2
全 体	76.5	68.1	58.2	75.4